



各 位

2026年1月14日

CRAVIA 株式会社

代表取締役社長 藤原 宏樹

## 日韓クロスボーダーM&A のディール・ソーシング／紹介で協業体制を構築 — 法務法人 DLG と Memorandum of Understanding (MOU) を締結 —

CRAVIA 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤原宏樹、東証グロース：6573）の連結対象子会社である株式会社グローバル M&A パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役：藤原宏樹、以下「GMA」）は、韓国の法務法人 DLG（所在地：韓国ソウル特別市瑞草区、代表弁護士：安熙哲、以下「DLG」）と、日韓間のクロスボーダーM&A および関連投資取引に関するディール・ソーシング／紹介（Deal Sourcing & Introduction）での協業に向けた Memorandum of Understanding（以下、MOU）を締結しましたのでお知らせいたします。

本協業により、両国における買収・出資ニーズの可視化、案件探索力の強化、初期フェーズ支援の迅速化を図ります。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

### 1. 協業の背景と目的

近年、エンターテインメント、テクノロジー、消費財、スタートアップ領域を中心に日韓クロスボーダーの M&A・投資案件が増加傾向にあります。

特に、非公開段階における成長企業への出資や、事業シナジーを前提とした戦略的 M&A のニーズが高まっています。

こうした市場環境を背景に、GMA 及び DLG は、両国に根差したネットワークと情報基盤を相互に活用し、案件創出（ディール・ソーシング）から初期折衝段階における橋渡しまでの円滑に行う協業体制を構築することいたしました。

本協業は、日韓クロスボーダーM&A の初期フェーズにおける情報流通と案件創出機能を強化し、当社グループにおける中長期的な成長機会の創出を目的としています。

## 2. MOUの概要

本 MOU は、日韓間のクロスボーダーM&A および関連投資に関するディール・ソーシング、情報交換、紹介の基本原則と役割分担及び協力範囲を定めることを目的としています。

DLG は、韓国内における買主や売主候補を発掘し紹介するほか、スタートアップやエンターテインメント企業、優良企業に関する持分投資や上場前投資を希望する案件情報を提供します。また、初期段階においては資料整理や日程調整、ミーティング設定等の実務支援を行います（法的助言、契約書作成・レビュー等の有償リーガルサービスについては、別途契約に基づき提供されます）。

一方、GMA は、日本国内における買主・売主候補を発掘および紹介、日本企業・投資家による持分投資や上場前投資に関する案件情報の提供を行います。また、初期フェーズにおいては資料整理や日程調整、ミーティング設定などを担当します。

両者は、案件推進にあたり市場・産業動向、投資・買収ニーズ、潜在案件に関する情報を相互に交換し、共同セミナーやウェビナーなどの共同マーケティング活動も協議のうえで実施する予定です。なお案件ごとの秘密保持契約（NDA）の締結や資料提供範囲、窓口設定、手数料・報酬条件などの詳細は、個別の書面契約により定めるものとします。

## 3. 期待される効果

本協業により、日韓両国のネットワークを統合することで、ディール・ソーシング機能が強化され、案件創出スピードの向上が期待されます。

未公開段階を含む投資・M&A 機会へのアクセス拡大により、初期フェーズからの関与が可能となります。

また、資料整備や日程調整、ミーティング設定をワンストップで支援することにより、初期フェーズにおける案件推進の効率化を実現します。

さらに、スタートアップからエンターテインメント、消費財、IT や SaaS など、幅広いセクターに対応したディール・ソーシングを行うことで、将来的なアドバイザリー収益や成功報酬収益、投資関連ビジネスへの発展可能性を有する案件パイプラインの構築を進めてまいります。

当社グループは、本協業を通じて、日韓クロスボーダーM&A の初期フェーズにおけるハブ的ポジションの確立を目指し、中長期的な成長機会の創出につなげてまいります。

## 4. 今後の展望

両社は今後、日韓クロスボーダーM&A の最新動向や案件創出の実務、さらに上場前投資の留意点をテーマとした共同セミナーやウェビナーを開催する予定です。



また、両国において買収や出資意欲の高い企業や投資家との定期的な情報共有会を実施し、継続的な案件パイプラインの拡充を図ります。

さらに、事例紹介や市場レポートをオウンドメディアや SNS を通じて継続的に発信し、情報発信の強化にも取り組んでいきます。

### 株式会社グローバル M&A パートナーズについて

株式会社グローバル M&A パートナーズは、日本企業・投資家に対して国内外の M&A アドバイザリーおよびディール・ソーシング支援を提供しています。

独自のネットワークと実務知見を活用し、クロスボーダー案件の創出から初期折衝の設計、実務運営（NDA、資料提供範囲調整、コミュニケーション窓口設定等）まで、案件の初期価値最大化にフォーカスした支援を展開しています。

### 法務法人 DLG について

法務法人 DLG は、韓国・ソウルを拠点に企業法務・投資・M&A を中心とするリーガルサービスを提供しています。スタートアップ／エンターテインメント／上場前投資の実務に知見を有し、国内外のクライアントと連携して案件創出と初期支援を行います

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社グローバル M&A パートナーズ

担当：藤原 宏樹

E-mail : [info@cravia.jp](mailto:info@cravia.jp)

Tel : 03-6435-7130